
三島市長定例記者会見資料

令和5年4月

月間行事予定



※写真は昨年の様子です（三嶋大社）

春はすぐそこ

（三嶋大社の桜の見ごろ：3月下旬～4月上旬）

日時 令和5年3月17日（金）

午前10時30分～

場所 三島市役所 本館2階 第二会議室



デジタル田園都市国家構想推進交付金「デジタル実装タイプ」 地域間連携データ連携基盤活用型【TYPE3】 に採択されました

官民
DX

この度、3月10日に内閣府地方創生推進事務局・地方創生推進室、内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局、及びデジタル庁よりデジタル田園都市国家構想交付金（令和4年度第2次補正予算分）の採択結果が公表され、三島市が熱海市と函南町と連携した取り組みの提案が採択されました。

この提案は、三島市、熱海市、函南町が連携し、伊豆の関係人口（＝伊豆ファン）の強化及び、それにより創出された新規の需要を梃子としたサービス産業の生産性向上に取り組む内容となっています。

なお、Type3の取組みで採択されたのは県内初となります。

ここがポイント！

- Type3の取組みで採択されたのは県内初。
- 先進技術WEB3.0を活用した事業モデルは全国初。
- 伊豆の玄関口となる三島市、熱海市、函南町がモデル事業を行うことで、将来伊豆全体に訴求する取り組みになることが期待されます。（今後、美しい伊豆創造センターとの事業連携を検討しています）
- 今回のデータ連携基盤は、域内住民と観光などで訪れる域外の人でも伊豆を便利に楽しむことができることや、マイナンバーカードで本人認証された会員属性による移動や販売などのデータを利活用することで産業の活性化とスタートアップ企業の支援を行うことを目的としています。

1 申請概要 事業費計 99,890千円（国交付金 補助率2/3 自治体負担1/3）

伊豆ファン・パスポートによる新たなサービス市場の創出を目的に、主に4つの複数事業を展開します。

- (1) 伊豆ファン倶楽部運営事業
- (2) 電子市民サービス連携事業
- (3) トークン（NFT・FT）を活用した地域産品企画販売／送客誘発型イベント事業
- (4) 公共交通サービス事業

事業概要は別添資料のとおりです。

2 今後の流れについて

国の交付決定は4月3日となっています。その後、申請内容に関する詳細な仕様を決定し、市議会6月定例会で補正予算として審議をいただき、承認されましたら、公募による業者選定を行い、令和6年2月の運用開始を予定しています。

3 事業連携自治体

三島市、熱海市及び函南町

伊豆ファン倶楽部事業など事業概要

伊豆ファン・パスポートによる新たなサービス市場の創出

伊豆ファン倶楽部運営事業

電子市民サービス連携事業

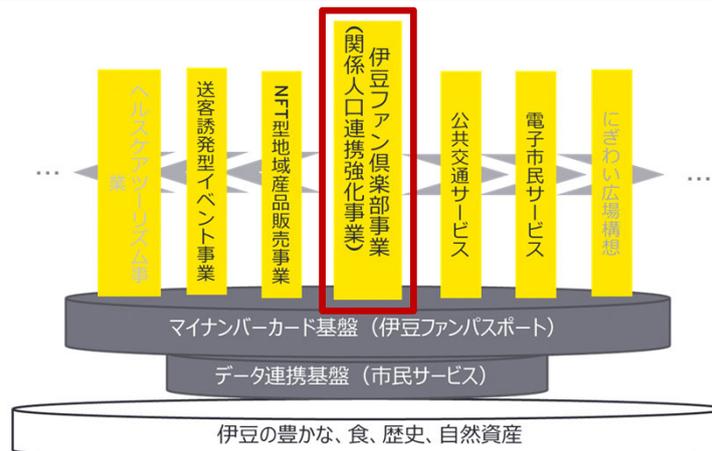
トークン（NFT・FT）を活用した
地域産品企画販売／送客誘発型イベント事業

公共交通サービス事業

新たな市場の創出を目的に、4つのサービスを展開します

1

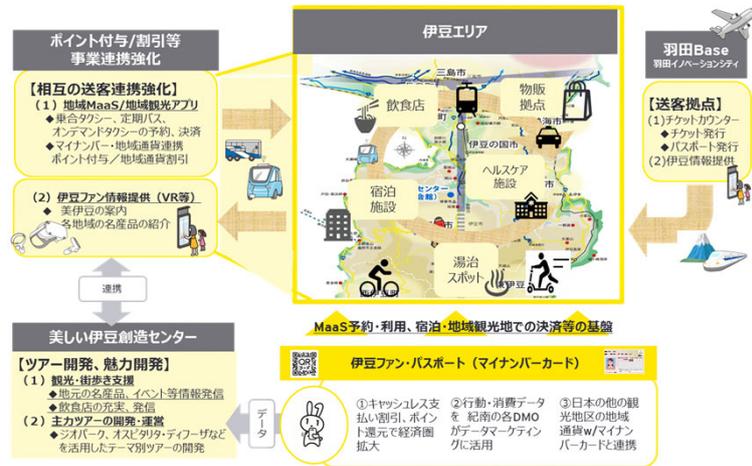
伊豆ファン倶楽部事業など事業の全体構成



伊豆の魅力を「データ連携基盤」と「マイナンバーカード基盤」により「**伊豆ファン倶楽部事業**」を柱として公共サービスなどを展開

2

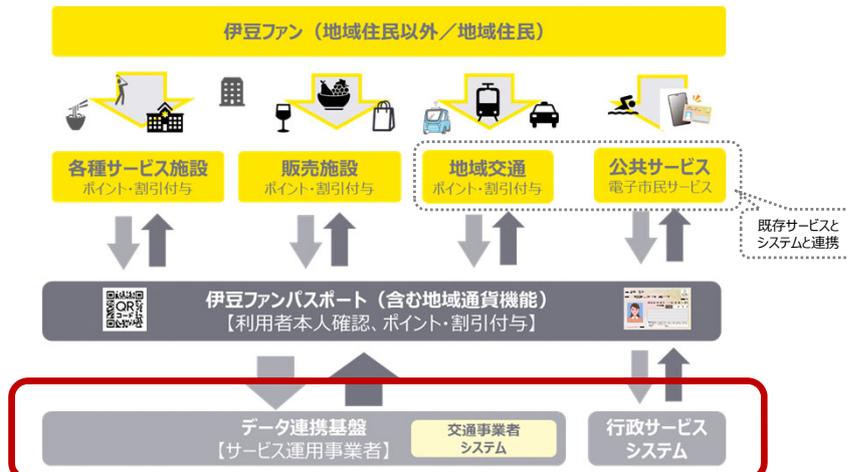
伊豆ファン倶楽部運営事業



マイナンバーカードで「伊豆ファン・パスポート」発行、エリア内の事業者とポイント等連携して個人ニーズに最適な案内を提供

3

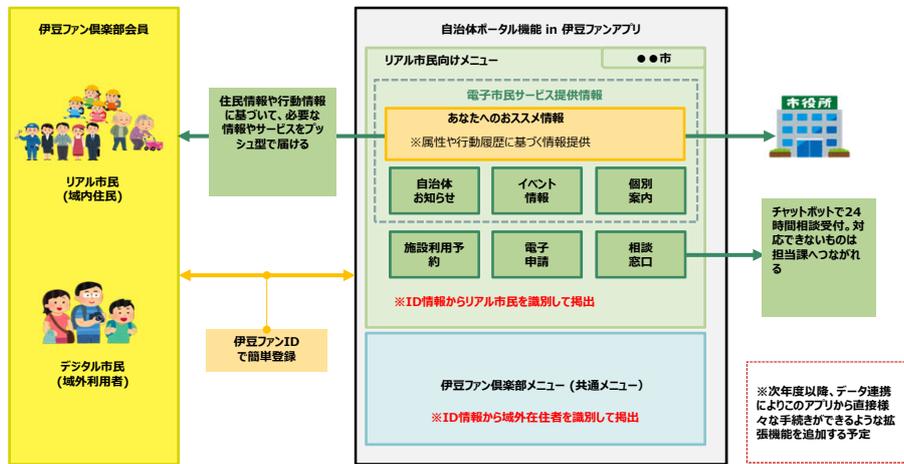
伊豆ファン倶楽部運営事業（事業モデル）



伊豆ファンの行動履歴は、データ連携基盤に蓄積・分析されたデータは、サービス事業者の付加価値向上に活用されます。

4

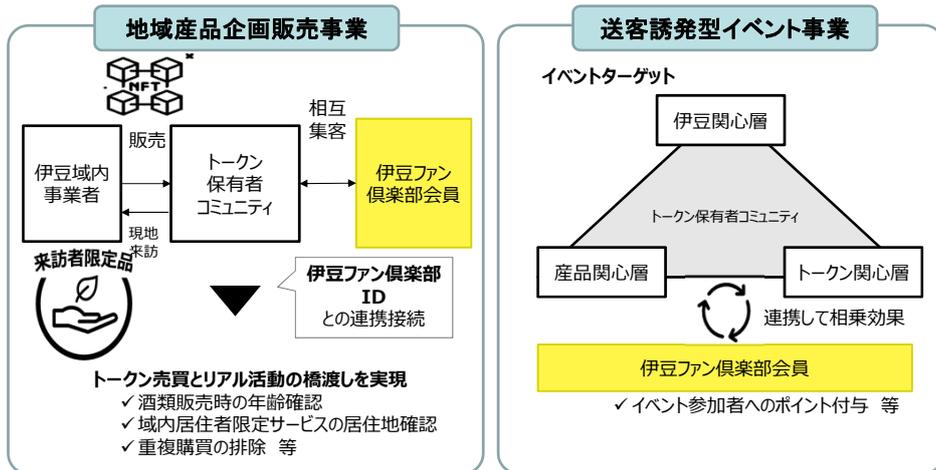
電子市民サービス連携事業



エリア内外利用者の個々のニーズ・条件に合った行政サービスや情報をプッシュ型で提供します。

5

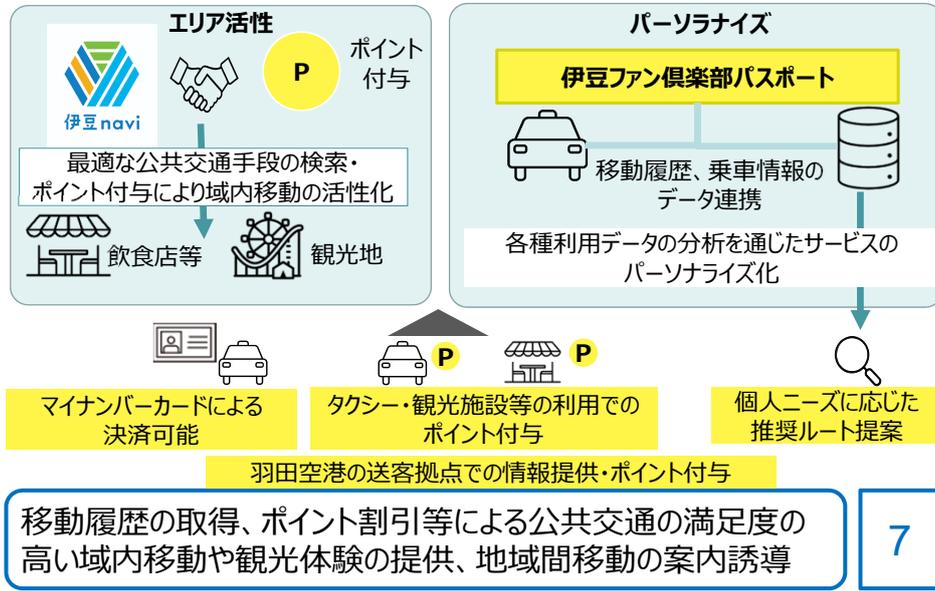
トークン (NFT・FT) を活用した地域産品企画販売事業 / 送客誘発型イベント事業



購入予約権 (トークン) 保有者に特典付与、地域産品事業者の安定的な先行収入源確保、コミュニティ醸成と相互送客

6

公共交通サービス事業





「水環境デジタル監視システム」 オープニングセレモニー

～ 市内の水情報を一元管理&公開し、災害対策&魅力向上に活用 ～

市内の河川に設置したセンターから収集した水位・水質等の情報を一元管理し、インターネット上に公開する「水環境デジタル監視システム」が稼働します。また、稼働にあわせてオープニングセレモニーを開催します。

ここがポイント！

- 市内河川のデータ(水位・流量・水質)と国・県の河川情報をシステムで一元管理し、災害対策に活用
- AIによる水位予測機能を搭載
- 公開用 WEB サイトではリアルタイムな水情報を掲載
- 市外向けに「せせらぎ」等の水辺環境など住環境の良さをアピール
- システムの稼働にあわせて「オープニングセレモニー」を開催

1 システム稼働日

令和5年3月30日(木)

2 システムについて

- (1) 一般利用者(市民及び市民外)の活用
 - ・一般公開用 WEB サイトからリアルタイムな水情報にアクセス
 - ・市外の在住者向けに、水環境の PR に活用
- (2) 市の活用
 - ・市内河川のデータ(水位・流量・水質)を一元管理
 - ・市内33箇所のセンサー・カメラから取得する情報に、国・県が提供する情報を統合
 - ・AIの水位予測機能により災害対策に活用

3 オープニングセレモニー

- (1) 日時 令和5年3月30日(木) 午前11時開始
- (2) 場所 三島市役所本庁舎2階市長応接室
- (3) 内容
水位センサーなど設置機器、システム、WEBサイトの解説等
- (4) 出席者
 - ・三島市長 豊岡武士
 - ・(株)TOKAI ケーブルネットワーク代表取締役社長 鈴木光速



▲公開用サイトイメージ

自転車乗車用ヘルメット購入費補助金

～最大2,000円の補助～

道路交通法の改正により令和5年4月1日から、全ての自転車利用者に対する乗車用ヘルメット着用が努力義務化されます。それに伴い三島市では、5月から自転車乗車用ヘルメット購入費補助金の交付を開始します。

ここがポイント！

- **静岡県内初の事業**：静岡県内各市町に先駆けて購入にかかる費用を支援し、市民の安全の確保につなげます。
- **ヘルメット着用を促進**：交通事故による被害の軽減を図るため、購入に係る経費の一部を補助し、自転車利用時のヘルメット着用を促進します。

1 対象者

市内に住所を有し、令和5年3月1日以降に自転車乗車用ヘルメットを購入した者
※乗車用ヘルメット着用者1人につき1個、1回限りの申請

2 補助金額

乗車用ヘルメット購入費用の2分の1（100円未満切り捨て）
上限2,000円

3 購入先

市内店舗に限る

4 対象商品

補助対象となる安全性に関する基準に適合している自転車乗車用ヘルメット

- ①SGマーク（一般財団法人製品安全協会の安全認証）
- ②JCFマーク（公益財団法人日本自転車競技連盟の安全認証）
- ③CEマーク（欧州連合の欧州委員会の安全認証）
- ④GSマーク（ドイツ製品安全法の安全認証）
- ⑤CPSCマーク（米国消費者製品安全委員会の安全認証）
- ⑥その他①～⑤のマークに類するものとして市長が認めるもの

5 申請期間

令和5年5月8日（月）～令和6年2月29日（木）[土・日・祝日を除く]

※予算の上限に達した際には、申請期間内であったとしても補助を終了する場合があります。

6 申請方法

窓口提出、郵送、電子申請



▲ヘルメットを着用する高校生



▲自転車乗車用ヘルメット

せせらぎと緑と 活力あられる 幸せ実感都市・三島

受賞決定おめでとうございます

市政の発展に尽力、貢献された方々を表彰します ～令和5年度三島市政功労者表彰式～

三島市では毎年、永年にわたり市政の進展に尽くされた方々・団体や、市民の模範となるべき篤行を行った方々・団体を、市政功労者として表彰しています。令和5年度三島市政功労者が決定しましたので、下記のとおり表彰式を行います。

ここがポイント！

- 三島市の発展に尽力、貢献された方々を表彰します。
- 産業や福祉等の市政功労表彰31件・30名に市長から表彰状を贈ります。

1 日時

令和5年4月28日（金）午後2時から

2 会場

市民生涯学習センター3階講義室

3 受賞者 ※お名前は別紙のとおり

功労表彰	5件	5名
有功表彰	25件	24名※
篤行表彰	1件	1名
全	31件	30名

※ 有功表彰を2分野で受賞される方が1名います。

4 内容

表彰状授与、記念撮影 等

※新型コロナウイルスの感染状況により、開催方法等を変更する場合があります。



【令和4年度市政功労者の皆様】

三島市企画戦略部秘書課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：正木・藤原
TEL. 055-983-2619 FAX. 055-976-3155 e-mail : hisyo@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と 活力あられる 幸せ実感都市・三島

市民
DX

リカレント教育を更に身近なものへ 「三島市リカレント教育サイト」の開設

～静岡県下で初のリカレント教育に特化した特設サイト～

人生100年時代を見据えた働く時間の延伸やテクノロジーの進化によるスキルの変化に対応するため、大人がスキルを身につけ直す・学び直す教育機会である「リカレント教育」に関する取組の強化が求められる中、それに特化した特設サイトを市公式ホームページに開設します。

ここがポイント！

- 本市や市内の関係機関等が実施・展開している施策や制度、方向性を紹介
- 市民の皆さんが気軽に情報収集できる上、各種講座等への応募も可能
- 静岡県下で初めて「リカレント教育」に特化した特設サイト

1 開設日

4月1日（土）

【URL】 https://www.city.mishima.shizuoka.jp/mishima_info/redu/

【QRコード】

2 掲載機関

【大 学】

- ・放送大学静岡学習センター
- ・日本大学国際関係学部
- ・日本大学短期大学部
- ・順天堂大学保健看護学部

【専修学校】

- ・静岡県東部総合美容専門学校
- ・中央歯科衛生士調理製菓専門学校
- ・静岡医療センター附属静岡看護学校
- ・ニチイ学館
- ・ナガセキャリアプラザ三島校

【その他】

- ・三島市社会福祉協議会



【写真はイメージです】

三島市教育推進部 生涯学習課 〒411-0035 静岡県三島市大宮町1-8-38 担当：堤
TEL. 055-983-0881 FAX. 055-983-0870 e-mail : syougai@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と 活力あられる 幸せ実感都市・三島

「世界自閉症啓発デー」及び「発達障害啓発週間」にかかる ブルーライトアップの実施について

毎年4月2日は国連で定めた「世界自閉症啓発デー」です。日本では、世界自閉症啓発デーから1週間を「発達障害啓発週間」としています。自閉症をはじめとする発達障がいについて知る機会とし、自閉症に関する理解を深めるため、いやし・希望・平穏を表す「青」をシンボルカラーに、建物のブルーライトアップなどの啓発活動が全国的に行われます。

当市におきましても、「三島スカイウォーク」と「楽寿園正門」にて期間中ブルーライトアップを実施します。

ここがポイント！

- 「世界自閉症啓発デー」・「発達障害啓発週間」の啓発のためのライトアップです。
- 「三島スカイウォーク」と「楽寿園正門の白い塀」が青色に照らされ、普段と違った景観になります。

1 ライトアップ期間

令和5年4月2日（日）から令和5年4月8日（土）まで

2 場所・時間

- ① 「三島スカイウォーク」（日没から21時まで）
- ② 三島市立公園「楽寿園」正門（17時30分から20時まで）

3 事業の詳細

平成19年12月の国連総会において「世界自閉症啓発デー」に関する決議が採択されて以降、厚生労働省では、4月2日の「世界自閉症啓発デー」及び4月2日から8日の「発達障害啓発週間」を社会全体で自閉症を含む発達障がいの啓発に取り組む機会と捉え、その期間中、集中的な啓発活動を全国的に実施しております。

本市においても、啓発活動の一環として、「三島スカイウォーク」と「楽寿園正門」にてブルーライトアップを行います。

入学式における交通安全用品及び防犯用品の贈呈

～安全で安心な学校生活を送るため～

新入学児童の交通事故防止や防犯に役立てるとともに、交通安全意識、防犯意識の高揚を図るために、「黄色いヘルメット」「防犯ブザー」「黄色いワッペン」等の贈呈を、佐野小学校の入学式において実施します。

ここがポイント！

- 「黄色いヘルメット」の贈呈は昭和42年から、「黄色いワッペン」の贈呈は昭和40年から実施。
- 「黄色いワッペン」には交通事故傷害保険が付いており、補償内容は死亡が50万円、後遺障害は程度に応じて50万円の範囲内で、有効期間は令和5年4月1日から令和6年3月31日までの1年間。

1 贈呈式

(1) 入学式

日時 令和5年4月7日（金）午前9時35分から
場所 佐野小学校 体育館
対象児童 佐野小学校 新1年生18人（市内全体802人分）
贈呈者
①「黄色いヘルメット」、「防犯ブザー」 三島市長
②「黄色いワッペン」 三島市教育長



【入学式内での贈呈式の様子】

(2) 寄贈者からの贈呈式

日時 令和5年4月7日（金）午前9時から
場所 佐野小学校 1階地域開放室
出席者 損害保険ジャパン(株)静岡支店東部第二支社 支社長
明治安田生命保険相互会社 沼津支社 市場統括部長
第一生命保険(株)沼津支社 営業推進統括部長
市長、教育長、校長



【入学おめでとうキャンペーン】

2 贈呈品の寄贈者

贈呈品は以下の団体から寄贈されたものです。

- ① 「黄色いヘルメット」、「防犯ブザー」…三島市
- ② 「黄色いワッペン」…損害保険ジャパン、明治安田生命保険、みずほフィナンシャルグループ、第一生命保険
- ③ 「交通安全グッズ」…交通安全協会三島地区支部

3 入学おめでとうキャンペーン

入学式前には、交通安全協会三島地区支部の交通安全指導員による入学おめでとうキャンペーンが行われます。入学式に向かう新入児童と保護者に対して、横断歩道の安全な渡り方と交通安全の呼びかけを行います。

「黄色いヘルメット」「防犯ブザー」：三島市環境市民部地域協働・安全課 担当：西島
〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47

TEL. 055-983-2651 FAX. 055-975-3130 e-mail: chiiki@city.mishima.shizuoka.jp

「黄色いワッペン」：三島市教育推進部学校教育課 担当：畠

〒411-8666 静岡県三島市中央町5-5

TEL. 055-983-2670 FAX. 055-976-2735 e-mail: gakukyoku@city.mishima.shizuoka.jp



花と緑の祭典

第93回 三島みどりまつり

～最後の三島みどりまつり～

みどりと花いっぱい運動を家庭や地域に広め、潤いと安らぎのある生活環境をつくりだすことを目的に、花と緑の祭典「三島みどりまつり」（主催 三島みどりまつり実行委員会）を開催します。

春と秋に開催（昭和52年開始）するこの緑化啓発イベントには、春の開催としては4年ぶりとなります。会場では、花苗、植木、新鮮野菜、金魚等の展示即売をはじめ、花と緑のミニ講習会や市民参加のチャリティーせり市など様々な催しを行う予定です。

ここがポイント！

- 昭和52年に始まり、今回が最後の開催となります。
- 春の開催としては4年ぶり、みどりまつりとしては令和元年秋以来3年半ぶりの開催です。
- 三島市内外から十数店舗の園芸店などが出店します。花苗、植木のほかにハーブ苗や、間伐材を利用した木工品の販売などもあり幅広い方々に楽しんでいただける。

1 日時・場所

令和5年4月8日（土）及び9日（日）長伏公園
※両日とも午前9時～午後4時（雨天決行）

2 事業の詳細

- ・花苗、植木、園芸資材、金魚、間伐材を利用した木工品、新鮮野菜の展示即売
※各店舗にて1,000円以上お買い上げの方には、お楽しみ抽選券を進呈。なくなり次第終了
- ・地元園芸家を講師とした花と緑のミニ講習会…4回開催
- ・来場者参加によるチャリティーせり市…3回実施
- ・花苗、苗木、土、薪の無償配布…4回実施 ※なくなり次第終了
- ・緑の相談コーナー…病害虫対策等緑の手入れに関する相談所
- ・地産地消・軽食コーナー…軽食の販売 ほか
- ・フラワーコンテスト(2部門)…「ハンギングバスケットの部」
「コンテナガーデンの部」
- ・フリーマーケット…芝生広場で2日間実施（雨天中止）

3 これまでの経過、補足情報

- ・当日は、雨天決行です。（フリーマーケットは雨天中止）
- ・イベント期間中3回実施されるチャリティーせり市は、来場者参加型のイベントで大いに賑わいます。



せせらぎと緑と 活力あられる 幸せ実感都市・三島

三島市消防団新たな年度の始まり
令和5年度三島市消防団入退団式
～ 新年度当初行事 ～

新旧の消防団員が年度当初に一同に会し、心を新たにして、強固な団結と一層の士気高揚を図り、消防体制の万全を期することを目的として、式典を実施するものです。また、永年にわたり活躍していただいた団員に敬意を表する機会となります。

ここがポイント！

- 三島市消防団の行事であり、永年にわたり活躍していただいた団員から新たに入団した団員へのバトンパスの場となっている。
- 新入団員にとっては、地域のために活躍するための第一歩となる。

1 開催概要

日時 令和5年4月9日（日）午前 9時30分 式典開始
午前11時00分 式典終了予定
会場 ゆうゆうホール（三島市民文化会館）大ホール

2 内容

新入団員からの宣誓をはじめとする辞令交付、退団者への感謝状の贈呈、永年勤続者への表彰伝達を実施される式典。

- (1) 退団者への感謝状及び記念品の贈呈
- (2) 表彰関係（消防庁長官・日本消防協会表彰）
- (3) 新役員への辞令交付
- (4) 新入団員への辞令交付

3 対象者

三島市消防団全団員（約360名）



【入退団式の様子】